

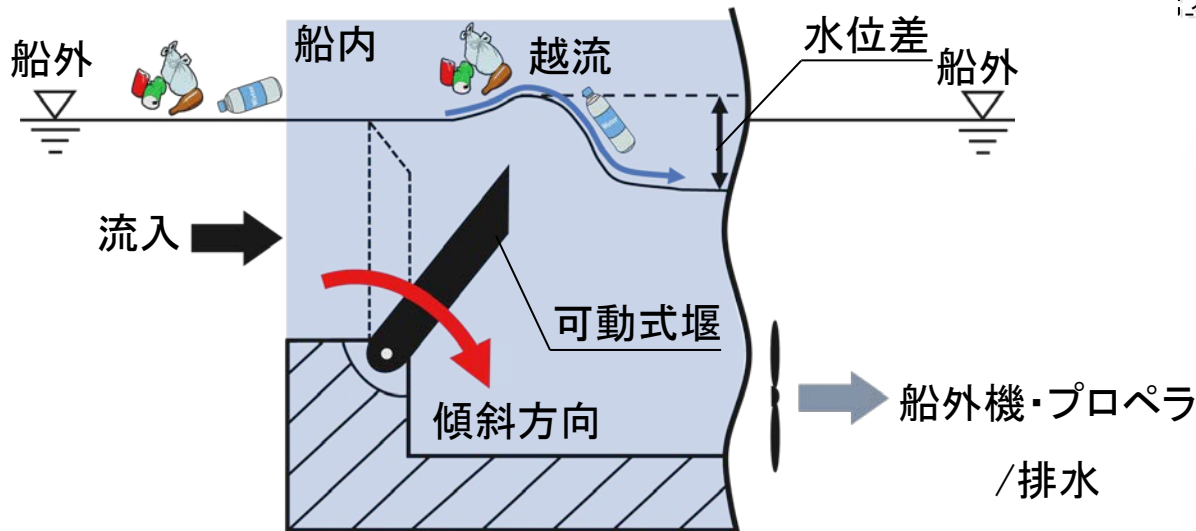
可動式堰を付加した新しい水面清掃船の開発

【キーワード】 海洋汚染、水面清掃船、起伏堰

【研究概要】

近年、タンカーによる油流出事故や、プラスチックゴミ等による海洋汚染が問題となっており、船舶の海上交通や船舶輸送に伴う貨物物流への影響を及ぼしかねない危険な状況となっている。

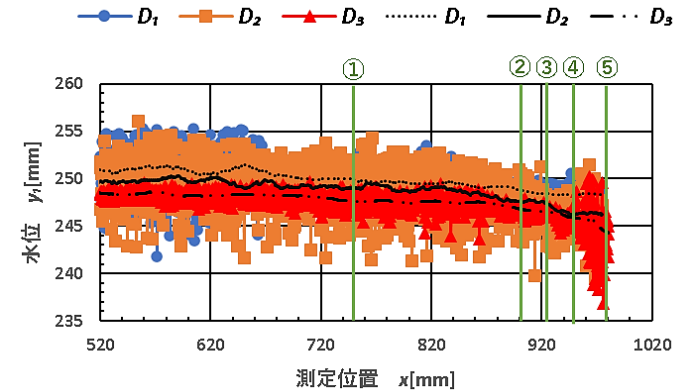
そこで、本研究開発では、起伏堰を応用した構造で、水面を漂う浮遊物を容易に回収できる全く新しい双胴式水面清掃船の浮遊物回収性能について調べている。



〈浮遊物回収システムの原理〉

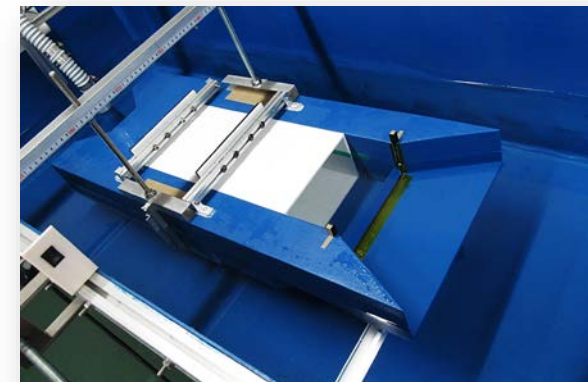
宮國 健司

機械システム工学科 准教授



①: オイルフェンス入口 ②: 可動式堰設置位置およびムーンプール入口 ③: D₁の頂点位置 ④: D₂の頂点位置 ⑤: D₃の頂点位置

供試船舶模型内外の水位変動



供試船舶模型